

# CD-R/RWドライブ

---

## セットアップ説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



**警告**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、  
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の  
取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのう  
え、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管して  
ください。

本機ご使用前に必ずお読みください。

# CRX55A

# はじめにお読みください

CRX55Aをパソコンに接続し、CD-R/RWドライブとして使用するためには、以下のような手順で準備を行う必要があります。

## PCカードとパソコンをセットアップする

- PCカードコントローラーの設定を確認する。→ 本書12ページ
- ご使用のパソコンが、CardBusモード、16bitモードのどちらに対応しているか確認する。→ 本書9ページ
- ご使用のパソコンに合わせて、PCカードのモードスイッチをCardBus/16bitモードのいずれかに設定する。→ 本書11ページ
- パソコンで、PCカードに関する設定を確認する。→ 本書7ページ
- パソコンにPCカードドライバーをインストールする。(付属のセットアップディスクを使用)→ 本書13ページ



CRX55Aの電源を入れ、パソコンと接続する → 本書15ページ



CRX55Aがパソコンに正しく認識されているか確認する → 本書17ページ

- 正しく認識されていれば、この時点でCRX55AはCD-ROMドライブとして使用できます。



ライターソフトウェアをインストールする → 本書20ページ

- CRX55AをCD-R/RWドライブとして使用するためのライターソフトウェアをインストールする。
- インストール後、パソコンの再起動が必要です。



CRX55Aドライブを使用する

- これまでの手順が完了すれば、CRX55AをCD-R/RWドライブとして使用できます。

## メモ

ライターソフトウェアの操作方法については、ソフトウェアパッケージに同梱されている「ユーザズガイド」やヘルプを参照してください。

ファイルやフォルダの操作については、Windowsの説明書やヘルプを参照してください。

---

# 目次

はじめにお読みください	2
本書について	4
付属のPCカードとセットアップディスクについて	5
付属PCカードの特徴	5
CardBusとは( CardBusに対応した32bitモード)	5
付属のソフトウェアパッケージについて	6
セットアップする	7
PCカードコントローラーの設定	7
CardBus対応の確認	9
PCカードのモードスイッチ設定	11
その他パソコン側の設定の確認	12
PCカードドライバのインストール	13
パソコンと接続する	15
セットアップ終了後の確認	17
CD-ROMドライブのアイコンで確認する	17
システムのプロパティで確認する	18
ライターソフトウェアをインストールする	20
ライターソフトウェアを使う	22
ライターソフトウェアを起動する	22
詳しい使いかたについて	24
PCカードドライバをアンインストールする	26
システムリカバリ( Windowsの再インストール)について	28
起動用フロッピーディスクを作成する	29
システムをリカバリするには	32
製品サポートのご案内	33

---

# 本書について

CRX55Aをパソコンで使用できるようにするには、ご使用のパソコンに合わせてPCカードを設定し、付属のセットアップディスク(3.5インチFD)を使用して、PCカードドライバーをインストールする必要があります。

これらの一連の作業をセットアップと呼びます。

CRX55AをCD-R/RWドライブとして使用するためには、付属のライターソフトウェアをインストールする必要があります。

本書ではCRX55Aのセットアップ方法とライターソフトウェアのインストール方法について説明していますので、ご使用前に必ずお読みください。

# 付属のPCカードとセットアップディスクについて

CRX55Aに付属しているPCカード(ACR-A01)とセットアップディスクの内容(PCカードドライバーなどは、(株)アイ・オー・データ機器の製品“CBIDE2”です。本書をはじめ、付属の説明書や画面に次のように記載または表示されている場合は、付属のPCカードを指します。

- CBIDE2 Duo ATA Card( CardBus Mode)
- CBIDE2 Duo ATA Card( 16bit Mode )for DOS/V
- CBIDE2 Duo ATA Card( 16bit Mode )

## 付属PCカードの特徴

- 16bitモードと、CardBusに対応した32bitモードに対応しています。モードはPCカードのモードスイッチで切り替えることができます。
- プラグアンドプレイに対応しています。パソコンがすでに起動していても、PCカードを抜き差しできます。ただし、PCカードを抜くときは、Windowsでの操作が必要です。

## CardBusとは( CardBusに対応した32bitモード)

従来の16bitモードよりも高速にデータを転送できるモードです。CRX55Aの最大読み出し速度である20倍速(転送速度：3000Kバイト/s相当)の性能を、フルに発揮できます。

### 重要

CardBusに対応した32bitモードで使用するときは、次の仕様のパソコンが必要です。それ以外のパソコンでは、16bitモードで使用してください。

- PCカード規格Type 準拠のCardBusスロット( 32bit)がある。
- Windows95 OSR2(Ver4.00.950B)以降またはWindows98がインストールされている。

ご使用のパソコンが、CardBusに対応しているかどうかを確認する方法は、次の「セットアップする」の「CardBus対応の確認」を参照してください。

# 付属のソフトウェアパッケージについて

CRX55Aには、ライターソフトウェアのCD-ROMディスクと「ユーザーズガイド」などの説明書や関連書類一式が同梱されているソフトウェアパッケージが付属しています。

(ソフトウェアパッケージ開発製造および供給元：アダプテックジャパン株式会社)

ソフトウェアパッケージを開封して使用する前に、ソフトウェアパッケージに記載のユーザーライセンス契約書をお読みください。ソフトウェアパッケージの開封をもってユーザーライセンス契約書にご同意いただいたものとします。

## メモ

日本語版のユーザーライセンス契約書をご希望の場合は、指定相談窓口にご相談ください。指定相談窓口については本書の「製品サポートのご案内」をご覧ください。

## 重要

CRX55Aおよび付属のライターソフトウェアは、使用者が著作権を保有している素材か、著作権保護者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段として提供されているものです。使用者が著作権を所有していないか、著作権保護者から複製の許諾を得ていない場合の著作物の複製行為は著作権法で禁じられています。著作物によっては複製が制限されたり、禁じられているものもあります。禁じられた複製行為は著作権法の侵害となり、損害賠償を含む義務を負うことがあります。当ソフトウェアご使用に際して、使用許諾条件に従い、著作権法を遵守していただくようご注意ください。

# セットアップする

## 重要

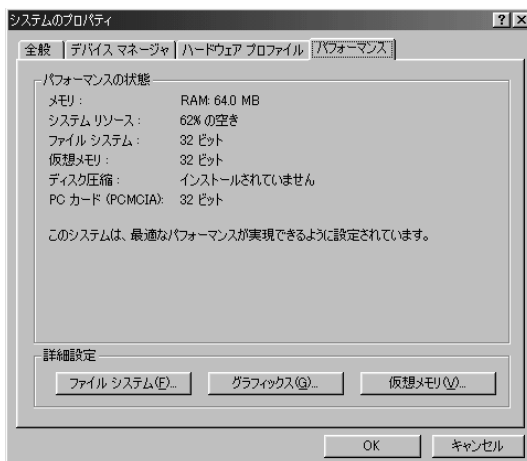
必ず次の順序でセットアップしてください。

- ① PCカードコントローラーの設定
- ② CardBus対応の確認
- ③ PCカードのモードスイッチ設定
- ④ その他パソコン側の設定の確認
- ⑤ PCカードドライバーのインストール

## PCカードコントローラーの設定

ご使用のパソコンの、PCカードコントローラーの設定を確認します。

- 1 [マイコンピュータ]にマウスカーソルを合わせて右ボタンをクリックし、ショートカットメニューの[プロパティ]をクリックする。  
[システムのプロパティ]が表示されます。
- 2 [パフォーマンス]タブをクリックする。
- 3 [PCカード(PCMCIA)]に「32ビット」と表示されていることを確認する。



「32ビット」と表示されていれば、PCカードを使用できる状態にあります。「CardBus対応の確認」に進んでください。「32ビット」と表示されていないときは、手順4に進んでください。

#### メモ

あとの手順で選択する動作モード（CardBusモードあるいは16bitモード）にかかわらず、「32ビット」と表示されている必要があります。

### 4 「コントロールパネル」ウィンドウで[PCカード]をダブルクリックする。

PCカードウィザードが起動されます。

### 5 PCカードウィザードの指示に従って操作する。

操作が終了すると、ご使用のパソコンでPCカードが使用できるようになります。「CardBus対応の確認」に進んでください。

#### メモ

PCカードコントローラーの設定についての詳細は、ご使用のパソコンのメーカーにお問い合わせください。



## CardBus対応の確認

ご使用のパソコンがCardBusモードに対応しているかどうかを確認します。

### 重要

富士通製FMV-5133 Nu5/wは16bitモードにだけ対応しています。ご使用のパソコンがFMV-5133 Nu5/wのときは、「PCカードのモードを切り替える」に進んでください。

## Windowsのバージョンを確認する

ご使用のパソコンにWindows 95がインストールされているときは、Windows 95のバージョンが、4.00.950B以降かどうかを確認します。ご使用のパソコンにWindows 98がインストールされているときは、この確認は不要です。「PCカードスロットの仕様を確認する」に進んでください。

- 1 [マイコンピュータ]にマウскарソルを合わせて右ボタンをクリックし、ショートカットメニューの[プロパティ]をクリックする。  
[システムのプロパティ]が表示されます。

- 2 [情報]タブの[システム]でWindows 95のバージョンを確認する。



バージョンが4.00.950Bまたは4.00.950Cであれば次の「PCカードスロットの仕様を確認する」に進んでください。それ以前のバージョンであれば、ご使用のパソコンは16bitモードだけに対応しています。「PCカードのモードスイッチ設定」に進んでください。

## PCカードスロットの仕様を確認する

ご使用のパソコンのPCカードスロットがCardBusモードに対応しているかどうかを確認します。

- 1 [マイコンピュータ]にマウスカーソルを合わせて右ボタンをクリックし、ショートカットメニューの[プロパティ]をクリックする。  
「システムのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

- 2 [デバイスマネージャ]タブをクリックする。

- 3 デバイスの一覧で[PCMCIAソケット]をダブルクリックする。



## 4 CardBusモードに対応したPCカードコントローラー (CardBus Controller) が組み込まれているかどうかを確認する。

PCカードコントローラーの名称に「CardBus Controller」が含まれているときは、ご使用のパソコンはCardBusモードに対応します。含まれていないときは、ご使用のパソコンは16bitモードにのみ対応しています。「PCカードのモードスイッチ設定」に進んでください。

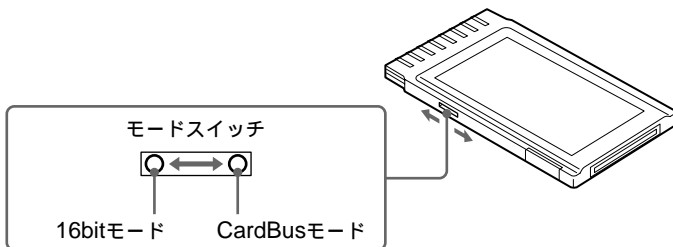
### メモ

- ご使用のパソコンによって、組み込まれているPCカードコントローラーが異なります。上記は、PCカードコントローラー「Ricoh RL5C475 CardBus Controller」が組み込まれていたときの表示例です。
- ここで説明した方法でPCカードスロットがCardBusモードに対応しているかどうかわからなかったときは、ご使用のパソコンのメーカーにお問い合わせください。

## PCカードのモードスイッチ設定

「CardBus対応の確認」で確認および設定した結果に従い、ご使用のパソコンに合わせて、PCカードのモードスイッチを設定します。

モードスイッチは、先が細くて硬いピンなどを使って切り替えてください。



### CardBusモード

32ビットデータバスにより、データを高速に転送することができます。ご使用のパソコンにCardBusスロットがあり、かつWindows 95バージョン4.00.950 B (OSR2バージョン)以降、またはWindows 98がインストールされているときは、このモードでを使用することをお勧めします。

## 16bitモード

PCカードスロットがCardBusスロットではないパソコンではこのモードで使用します。なおCardBusスロットがあるパソコンでも、16bitモードで使用することができます。

## その他パソコン側の設定の確認

### PCカードスロットへの電源供給の設定を確認する

PCカードスロットへの電源供給のON/OFFが設定ができるパソコンでは、PCカードに電源が供給される設定になっていることを確認してください。

この設定は、一般的なパソコンでは、セットアップやパワーセーブ機能の中にあります。詳しくは、パソコンの取扱説明書を参照してください。

#### **ご注意**

PCカードスロットに電源が供給されない状態では、PCカードが使用できません。

### オートパワーダウン機能が働かないように設定する

ノートパソコンでは、設定された時間内に何も操作がないと自動的に電源が切れる機能(オートパワーダウン機能)を備えたものがあります。機種によっては、この機能が働いたときにPCカードスロットへの電源供給も止まることがあります。CD-R/RWに書き込みしているときに電源の供給が止まると、再びPCカードスロットに電源が供給されてもCD-R/RWへの書き込みが再開できません。最悪の場合はCD-R/RWの障害を引き起こすこともあります。

これを回避するために、必ずオートパワーダウン機能が働かないように設定してください。

詳しくは、パソコンの取扱説明書を参照してください。

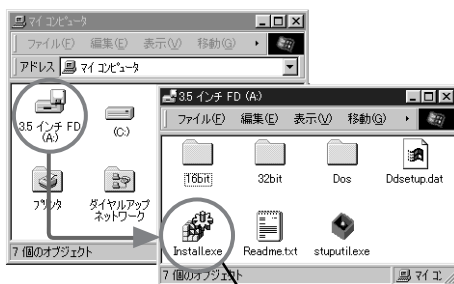
## PCカードドライバーのインストール

PCカードドライバーをインストールします。

### 重要

ここでは、まだPCカードをカードスロットへ挿入しないでください。

- 1 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに挿入する。
- 2 [マイコンピュータ]をダブルクリックし、[A:](セットアップディスクを挿入したフロッピーディスクドライブがAドライブの場合)、[Install.exe]の順にダブルクリックする。



このアイコンをダブルクリックし、  
Install.exeを起動

「デバイスドライバセットアップ」ダイアログボックスが表示されます。



- 3** [インストール]を選択し、[OK]をクリックする。  
PCカードドライバーの一覧が表示されます。



- 4** PCカードのモードに合わせてPCカードドライバーを選択する。
- CardBusモードの場合は、[CBIDE2 CardBus Mode]を選択します。
  - 16bitモードの場合は、[CBIDE2 16Bit PC98-NX & DOS/V用]を選択します。

#### メモ

[CBIDE2 16Bit PIO Mode]は、16bitモードの場合の[CBIDE2 16Bit PC98-NX & DOS/V用]で動作しない場合に選択します。

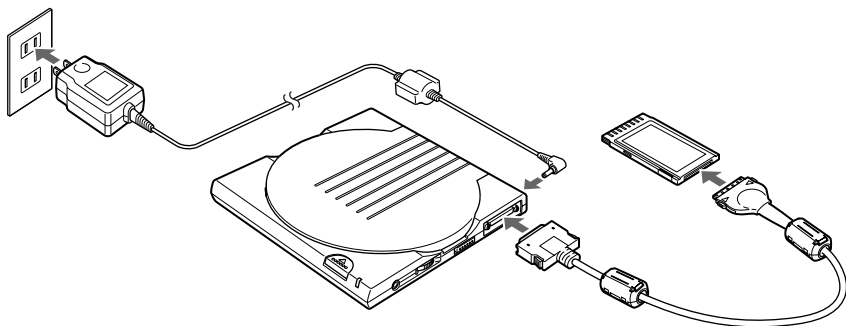
- 5** [OK]をクリックする。  
インストールが始まります。しばらくすると次のメッセージが表示されます。



- 6** [OK]をクリックする。  
これでインストールは終了です。「パソコンと接続する」に進んでください。

# パソコンと接続する

- 1 CRX55Aの電源スイッチがOFFになっていることを確認して、PCカード、インターフェースケーブル、ACアダプタ - を接続する。

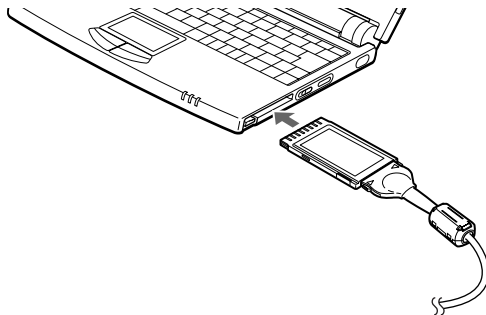


## ご注意

- PCカードは、まだパソコンに挿入しないでください。
- インターフェースケーブルには、あらかじめケーブルコアを取り付けておいてください。ケーブルコアの取り付け方法は「取扱説明書」の「付属のケーブルコア(フェライトコア)について」を参照してください。

- 2 CRX55Aの電源スイッチをON側にスライドする。

### 3 PCカードをパソコンに挿入する。



#### ご注意

PCカードはパソコンの電源がオンでもオフでも挿入することができます。

- ### 4
- パソコンの電源がオフになっている場合は、電源を入れる。  
CRX55Aが接続されていることがパソコンに認識されます。このあと、「セットアップ終了後の確認」に進んでください。



# セットアップ終了後の確認

ここでは、セットアップが正しく行われたことを確認する方法を説明します。

## CD-ROMドライブのアイコンで確認する

- 1 [マイコンピュータ]をダブルクリックする。  
「マイコンピュータ」ウィンドウが表示されます。
- 2 「マイコンピュータ」ウィンドウにCD-ROMドライブのアイコンが追加されていることを確認する。  
CD-ROMドライブのアイコンが追加されていれば、セットアップは正しく行われています。

### ご注意

CD-ROMドライブのアイコンが追加されない場合は、CRX55Aとパソコンが正しく接続されているかどうかと、CRX55Aの電源が入っているかどうかを確認してください。

電源が入っていない場合はPCカードをいったん抜き、本書の「パソコンと接続する」の手順に従って接続し直してください。

- 3 ライターソフトウェアをインストールする。  
この状態で、CRX55AをCD-ROMドライブとして使用できますが、CD-R/RWドライブとして使用するためには、ライターソフトウェアをインストールする必要があります。ライターソフトウェアをインストールする方法は、本書の「ライターソフトウェアをインストールする」を参照してください。

## システムのプロパティで確認する

CRX55Aの接続の状態をさらに詳しく確認したいときは、以下の操作を行ってください。

- 1 [マイコンピュータ]にマウスカーソルを合わせて右ボタンをクリックし、ショートカットメニューの[プロパティ]をクリックする。  
「システムのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。
- 2 [デバイスマネージャ]タブをクリックする。
- 3 [接続別に表示]を選択する。
- 4 [CardBus Controller]を選択し、ダブルクリックする。  
(下図の例では、[PCIバス]の下位に存在する「Ricoh RL5C475 CardBus Controller」をダブルクリックする。)
- 5 PCカードドライバー名をダブルクリックする。  
(下図の例では「CBIDE2 DuoATA Card (CardBus Mode)」をダブルクリックする。)



**6** PCカードドライバー名の下位のレベルに、CD-R/RWドライブの型名「SONY CD-RW CRX500E」が表示されていることを確認する。

CD-R/RWドライブの型名が表示されていれば、セットアップは正しく行われています。（「SONY CD-RW CRX500E」にCRX55Aが含まれます。）

**ご注意**

PCカードドライバー名が表示されないときや、PCカードドライバー名に「？」が付いているときは、PCカードドライバーをアンインストールしてから、もう一度インストールし直してください。PCカードドライバーをアンインストールする方法は、本書の「PCカードドライバーのアンインストール方法」を参照してください。

# ライターソフトウェアをインストールする

## ご注意

ご使用のパソコンにライターソフトウェア「CDRFS」がインストールされている場合は、あらかじめ「CDRFS」をアンインストール(アプリケーションの削除)してください。「CDRFS」がインストールされていると、付属のライターソフトウェア「DirectCD」が正常に動作しない場合があります。

ライターソフトウェアは、付属のソフトウェアパッケージに同梱されているCD-ROMディスクからインストールします。

CD-ROMディスクには次のライターソフトウェアとユーティリティが収録されています。

### Easy CD Creator

エクスプローラと同様の操作でデータをCD-RディスクやCD-RWディスクにコピーすることができます。このソフトウェアで作成したCD-RディスクやCD-RWディスクは、ほとんどのCD-ROMドライブで読み出すことができます。

## メモ

古いタイプのCD-ROMドライブでは、CD-RWディスクを読み出せない機種があります。

### DirectCD

フロッピーディスクやハードディスクにファイルをコピーするように、ドラッグアンドドロップの操作でデータをCD-RディスクやCD-RWディスクに書き込むことができます。

## メモ

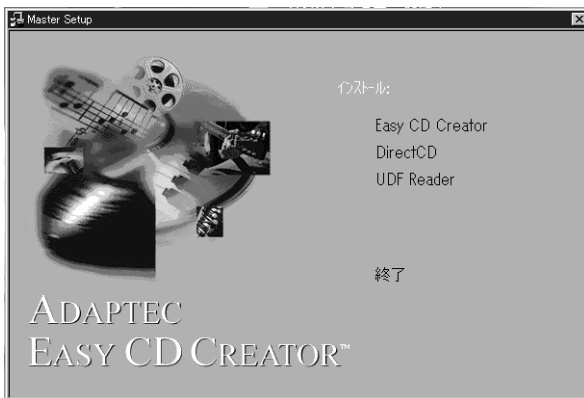
CD-Rディスクでデータを削除した場合、データが書き込まれていたディスク上の領域は再び使用することができません。

### UDF Reader

このソフトウェアは、CD-RWディスクの読み出しに対応したCD-ROMドライブで、「DirectCD」で作成されたCD-RWディスクを読み出すときに使用します。必要に応じてインストールしてください。

- 1 ソフトウェアパッケージに同梱されているCD-ROMディスクをセットする。

しばらくすると「Master Setup」ウインドウが表示されます。



- 2 インストールするソフトウェアの名前 [ DirectCD ] [ Easy CD Creator ] のいずれかをクリックする。

選択したソフトウェアのインストールプログラムが起動しますので、表示されるメッセージに従って操作してください。

- 3 インストールが終了したら、パソコンを再起動する。

ソフトウェアが使用できるようになります。

#### ご注意

「DirectCD」のインストールの途中で[コンポーネントの選択]が表示された場合は、「はい、CD-RWユーティリティをインストールします」をチェックし、インストールを進めてください。

# ライターソフトウェアを使う

ライターソフトウェアのインストールがすべて完了していれば、ライターソフトウェアを起動してCRX55AをCD-R/RWドライブとして使用することができます。

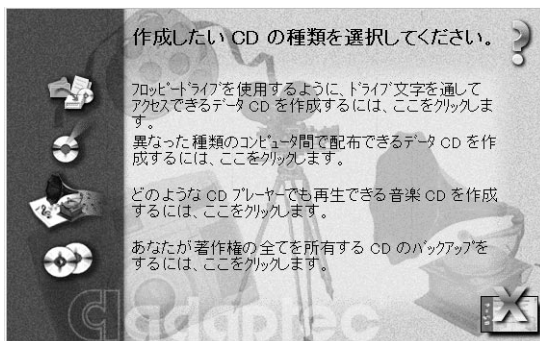
## ライターソフトウェアを起動する

以下のいずれかの方法でライターソフトウェアを起動します。

### ブランクディスクをセットする

- 1 CRX55Aに、未使用のCD-RディスクまたはCD-RWディスク(ブランクディスク)をセットする。

しばらくすると次のメッセージが表示されます。



- 「フロッピードライブを使用するように...」をクリックすると、「DirectCD」が起動し、CD-RディスクやCD-RWディスクをフォーマットすることができます。フォーマットが終了すると、CD-RディスクやCD-RWディスクに書き込むことができます。
- 「異なった種類のコンピュータ間で...」をクリックすると、「Easy CD Creator」が起動し、データCDを作成することができます。
- 「どのようなCDプレイヤーでも...」をクリックすると、「Easy CD Creator」が起動し、音楽CDを作成することができます。
- 「あなたが著作権の全てを所有する...」をクリックすると、「CD Copier」が起動し、CDのバックアップディスクを作成することができます。

## 「Easy CD Creator」を[スタート]メニューから起動する

- 1 タスクバーの[スタート]をクリックし、[プログラム]にマウスカーソルを合わせて[Adaptec Easy CD Creator] [Easy CD Creator]の順にクリックする。

「Adaptec Easy CD Creator ウィザード」ウィンドウが表示されます。



## 「DirectCD」を[スタート]メニューから起動する

- 1 タスクバーの[スタート]をクリックし、[プログラム]にマウスカーソルを合わせて[Adaptec DirectCD] [Adaptec DirectCD]の順にクリックする。

「Adaptec DirectCD ウィザード」ウィンドウが表示されます。



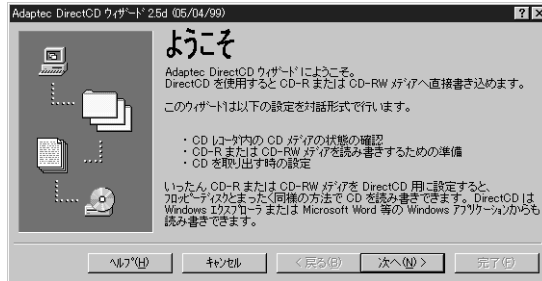
## 「DirectCD」をタスクトレイから起動する

- 1 タスクトレイの[ Adaptec DirectCD ウィザード ]をダブルクリックする。



このアイコンをダブルクリックし、  
「Direct CD」を起動

「Adaptec DirectCD ウィザード」ウィンドウが表示されます。



## 詳しい使いかたについて

ライターソフトウェアの詳しい使いかたは、ソフトウェアパッケージに同梱されている各種ユーザズガイドの他に、ライターソフトウェアのヘルプやオンラインマニュアルに記載されています。

### ヘルプを見るには

ライターソフトウェアが起動しているときには、次のようにしてヘルプを表示させます。

- 1 次のどちらかを行う。
  - [ヘルプ]ボタンがある場合は、[ヘルプ]ボタンをクリックすると、現在表示されている画面の説明が表示されます。
  - [ヘルプ]メニューの[トピックの検索]メニューをクリックすると、ヘルプの目次が表示されます。



## メモ

「DirectCD」が起動していないときにヘルプを見る場合は、タスクバーの[スタート]をクリックし、[プログラム]にマウスカーソルを合わせて[Adaptec DirectCD] [Adaptec DirectCD ヘルプ]の順にクリックします。  
「トピックの検索」が表示されます。

## オンラインマニュアルを見るには

「Easy CD Creator」、「DirectCD」にはいつでも見ることができるクイックリファレンスガイドが用意されています。

- 1 タスクバーの[スタート]をクリックし、[プログラム]にマウスカーソルを合わせて[Adaptec Easy CD Creator] - [クイックリファレンスガイド] [Adaptec DirectCD] - [クイックリファレンスガイド]のいずれかをクリックする。  
オンラインマニュアルが表示されます。

# PCカードドライバーをアンインストールする

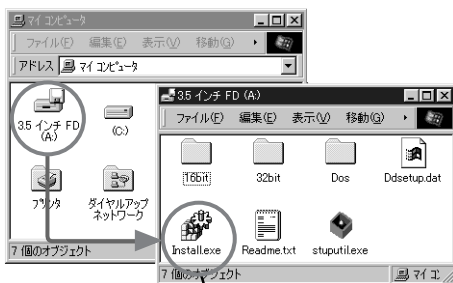
ここでは、インストールされているPCカードドライバーを削除(アンインストール)する方法を説明します。

PCカードやCRX55Aが正常に認識されないときや、動作がおかしいときは、次の手順でPCカードドライバーをアンインストールしてから、もう1度インストールし直してください。

## 1 PCカードをPCカードスロットから取り外す。

PCカードの取り外し方法は、「取扱説明書」の「PCカードを取り外す」を参照してください。

## 2 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに挿入する。



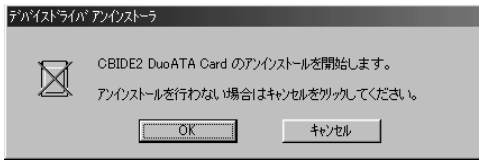
このアイコンをダブルクリックし、Install.exeを起動

## 3 [マイコンピュータ]をダブルクリックし、[A:](セットアップディスクを挿入したフロッピーディスクドライブがAドライブの場合) [Install.exe]の順にダブルクリックする。

「デバイスドライバセットアップ」ダイアログボックスが表示されます。



- 4** [アンインストール]を選択し、[OK]をクリックする。  
次のメッセージが表示されます。



- 5** [OK]をクリックする。  
アンインストールが始まります。しばらくすると次のメッセージが表示されます。



- 6** [OK]をクリックする。  
Windowsを再起動するかどうか確認するメッセージが表示されます。



- 7** フロッピーディスクドライブからセットアップディスクを取り出し、[OK]をクリックする。  
これでアンインストールは終了です。

# システムリカバリ (Windowsの再インストール) について

ご使用のパソコンのシステムリカバリ (Windowsの再インストール) を、CRX55Aを使って行う場合は、CRX55AのPCカードドライバーが組み込まれている起動用フロッピーディスクを作成する必要があります。

CRX55Aが接続されたパソコンをこの起動用フロッピーで起動したあと、パソコンのシステムリカバリプログラムを実行します。

CRX55Aに付属されているセットアップディスクには、この起動用フロッピーディスクを作成するユーティリティ [stuputil.exe] が収録されています。

ここでは、ソニー製ノートパソコン「VAIOノート」にCRX55Aを接続した場合を例に、付属のユーティリティ [stuputil.exe] を使った起動用フロッピーディスクの作成手順と、システムリカバリプログラムを実行するまでの操作手順について説明します。

## ご注意

付属のユーティリティ [stuputil.exe] は、ソニー製ノートパソコン「VAIOノート」シリーズ (一部の旧機種や、Windows95がプリインストールされていた機種でWindows98にアップデートした場合を除く) および他社製ノートパソコン製品の一部に限りサポートしています。

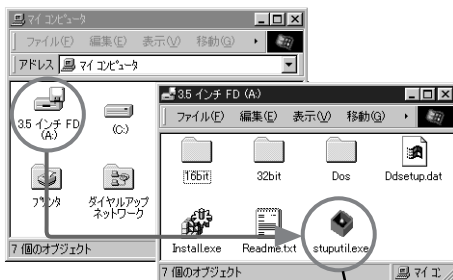
付属のユーティリティ [stuputil.exe] がサポートしていないパソコンのシステムをリカバリするためには、PCカードドライバーが組み込まれた起動用フロッピーディスクをお客様ご自身で作成する必要があります。作成するには、MS-DOSに関する基本的なファイル操作の知識が必要です。

付属のユーティリティ [stuputil.exe] がサポートしているパソコンの機種名一覧や、付属のユーティリティ [stuputil.exe] を使わないで起動用フロッピーディスクを作成する方法や、システムリカバリに関する詳しい情報は、インターネットの製品サポート情報をご覧になるか、指定相談窓口にご相談ください。指定相談窓口については本書の「製品サポートのご案内」をご覧ください。

## 起動用フロッピーディスクを作成する

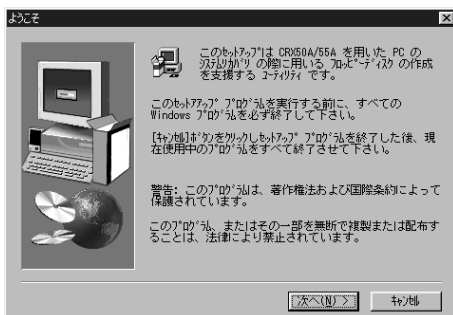
CD-ROMドライブが内蔵されていないパソコンをお使いのときは、リカバリ用のCD-ROMディスクを使うために起動用フロッピーディスクを作成する必要があります。起動用フロッピーディスクを作成しないと、Windowsが起動できなくなったときにリカバリ用のCD-ROMディスクを使ってパソコンのシステムをリカバリすることができません。正常に動作しているときに起動用フロッピーディスクを作成するようお勧めします。

- 1 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに挿入する。
- 2 [マイコンピュータ]をダブルクリックし、[A:](セットアップディスクを挿入したフロッピーディスクドライブがAドライブの場合) [stutil.exe]の順にダブルクリックする。



このアイコンをダブルクリックし、  
stutil.exeを起動

「ようこそ」ダイアログボックスが表示されます。



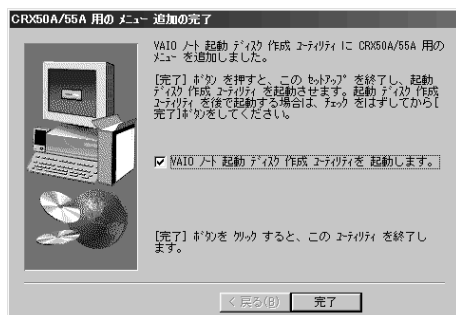
### 3 [次へ]をクリックする。

「PCの選択」ダイアログボックスが表示されます。



### 4 ご使用のパソコンを選択し、[次へ]をクリックする。

「CRX50A/55A用のメニュー追加の完了」ダイアログボックスが表示されます。

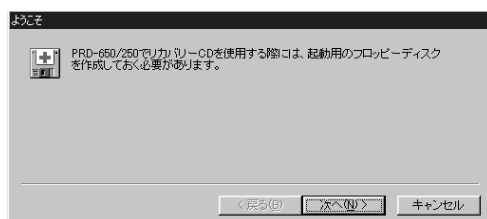


### 5 [VAIOノート起動ディスク作成ユーティリティを起動します]

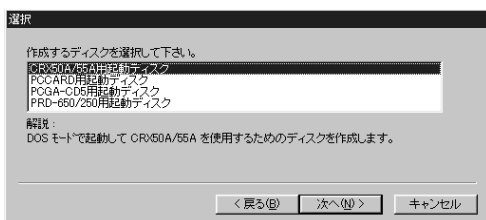
チェックボックスがチェックされていることを確認して、[完了]

をクリックする。

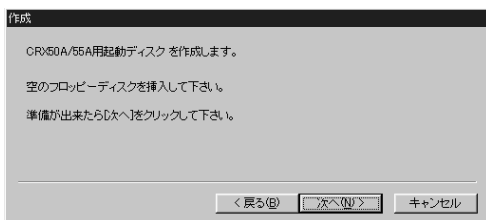
「ようこそ」ダイアログボックスが表示されます。



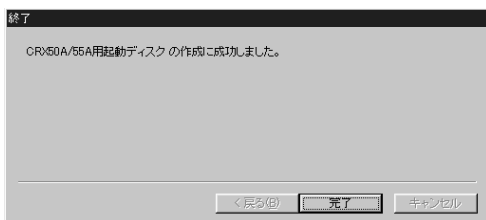
- 6** [次へ]をクリックする。  
「選択」ダイアログボックスが表示されます。



- 7** [CRX50A/55A用起動ディスク]を選択し、[次へ]をクリックする。  
「作成」ダイアログボックスが表示されます。



- 8** フロッピーディスクドライブからセットアップディスクを抜き、空のフロッピーディスクを挿入し、[次へ]をクリックする。起動用フロッピーディスクの作成が開始されます。数分後、起動用フロッピーディスクが作成され、「終了」ダイアログボックスが表示されます。



- 9** [完了]をクリックする。

## システムをリカバリするには

「起動用フロッピーディスクを作成する」で作成した起動用フロッピーディスクを使って、パソコンのシステムをリカバリします。

- 1 パソコンの電源を切ってから、CRX55Aをパソコンに接続する。

### 重要

PCカードのモードスイッチを16bitモードに設定してから、PCカードをパソコンに挿入してください。

- 2 パソコンに付属されているリカバリ (Windows再インストール) 用のCD-ROMディスクをCRX55Aにセットする。

- 3 作成しておいた起動用フロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、パソコンを再起動する。  
パソコンがDOSモードで起動します。

- 4 パソコンが起動したら、システムリカバリのプログラムを実行する。  
システムリカバリのプログラムを実行する方法は、ご使用のパソコンにより異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書を参照してください。

### メモ

「VAIOノート」シリーズ (PCG-505、PCG-505X、PCG-505EXを除く) の場合「install」と入力して[ENTER]キーを押すと、システムリカバリのプログラムが起動しますので、画面の指示に従って操作してください。

A: ¥ > install

### 重要

システムリカバリを行ったあとでCRX55Aを使用するためには、パソコンにPCカードドライバーを再度インストールする必要があります。本書の「セットアップする」を参照してください。

### ご注意

PCカードのモードスイッチは、システムリカバリで16bitモードに設定されています。CardBusモードでCRX55Aを使用する場合は、PCカードのモードスイッチをCardBusモードに設定し直してください。



---

## 製品サポートのご案内

CRX55Aの製品情報やユーザーサポートに関する最新の情報を、インターネットでご案内しています。

URL <http://www.sony.co.jp/CRX55A>

CRX55Aに付属されているライターソフトウェアに関する情報は、ソフトウェアの製造および販売元のホームページでご案内しています。

アダプテックジャパン株式会社

URL <http://www.adaptec.co.jp/>

イージー・システムズ・ジャパン株式会社

URL <http://www.easy.co.jp/>

CRX55Aの使いかたに関するご相談、本体や付属ソフトウェアに関する技術的なご質問、故障に関するお問い合わせなどは、以下にご連絡ください。

ソニーストレージテクニカルレスポンスセンター

TEL 03-5350-1460

受付時間

月～金

10:00～12:00

13:00～17:00





CRX55Aの使いかたに関するご相談、  
本体や付属ソフトウェアに関する技術  
的なご質問、故障に関するお問い合わせ  
などは、以下にご連絡ください。

**ソニーストレージ  
テクニカルレスポンスセンター**

**TEL: 03-5350-1460**

**受付時間**

**月～金**

**10:00から12:00**

**および**

**13:00から17:00**

---

Sony  line <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

---

この説明書は再生紙を使用しています。